

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年10月17日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数

48

ヶ所

(内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 41週

平成29年10月9日

～

平成29年10月15日

インフルエンザ

設置定点数

48

ヶ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ		1			1		2	1	2	7			1									2	1	1	1			1		

小児科

報告定点数

31

ヶ所

(内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

設置定点数

31

ヶ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	5		1		5		3	6	8	28	5	3	8	4	6	2								
咽頭結膜熱	1				1		1	1	2	6			1	2	1	2								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	7			1		7	1	6	27			1		2	5	5	3	3	1		3	2	2
感染性胃腸炎	2	4	6	1	12	6	19	32	5	87	1	3	17	12	13	7	4	4	4	1	1	10	5	5
水痘					3			4	2	9		1	2		1	3		2						
手足口病						3			3	6			2	2	1					1				
伝染性紅斑								1		1						1								
突発性発疹		1	2						1	4		1	2		1									
百日咳																								
ヘルパンギーナ	5	3								8		1		1	1			1	3	1				
流行性耳下腺炎	1							1	2	4					1			2		1				

秋雨前線の影響で、先週末から雨が続き、気温が急降下しました。気温や湿度が下がると、インフルエンザや感染性胃腸炎のような、冬場に流行する感染症が出てきます。

感染症予防には、「手洗い」で感染経路を断つことが重要です。手洗い前にウイルス約100万個が手についていた場合、流水15秒で約1万個となり、石けん60秒もみ洗い・流水15秒すすぎで数十個まで減少します。日々の手洗いの時間は30秒・そして洗い流し15秒が目安です。泡立てた石けんでもみ洗いを行い、流水でしっかりと洗い流しましょう。特に、指先・指の間・手のしわは、洗い残しが多いです。また、親指・手首も忘れずに洗いましょう。

施設では、タオルの共用を避けることも必要です。

[しっかり手をあらおう | 神戸市](#)

眼科

報告定点数

10

ヶ所

(内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

設置定点数

10

ヶ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	1					1				2													1			1			

【市内の感染症の状況】

ORSウイルス

例年に比べて早期(8月下旬)にピークを示したRSウイルス患者の報告が、定点あたり1.0人に減少しました。しかし、10月に入ってから神戸モデル(※)の連絡票では、未就学児施設での当疾患の複数名からの発生や重症化による入院例が報告されているため、今後の動向に注意が必要です。

手洗い、うがいを励行し、予防や感染拡大防止に努めましょう。

※ 神戸モデル(感染症早期探知・地域連携システム): 地域・学校園・施設・医療機関等と保健所・区との連携強化により感染症の流行を早期に把握し、予防を図る取組み。

[神戸モデルについて | IIL情報センター](#)

【海外に渡航したみなさまへ】

海外では、さまざまな感染症が流行しています(蚊媒介感染症など)。

渡航後、約1ヶ月の間に体調が悪くなった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

[ここに注意！海外渡航にあたって | FORTH](#)

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

中央区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例: 2歳 男
垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例: 年齢性別不明

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「IIL情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年10月17日作成

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	10代	2017年10月1日	2017年10月3日	2017年10月10日	○157 (VT2)	便培養法	血便 水様性下痢	不明	家族
男	10代	-	2017年10月12日	2017年10月16日	○157 (VT2)	便培養法	なし	不明	
女	40代	-	2017年10月13日	2017年10月17日	○157 (VT2)	便培養法	なし	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 クロイツフェルト・ヤコブ病)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	備考
女	40代	2017年4月	2017年9月4日	2017年10月13日	弧発性プリオン病	臨床症候 検査（脳MRI、 14-3-3蛋白、 RT-QUIC陽性）	進行性認知症 ミオクローヌス 錐体路症状	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	80代	不明	2017年10月9日	2017年10月11日	-	分離・同定による 病原体の検出（血液）	発熱 意識障害 菌血症	不明	ワクチン接種なし

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2017年9月20日	2017年9月22日	2017年9月22日	B群	分離・同定による 病原体の検出（血液）	ショック 中枢神経障害 軟部組織炎	不明	-

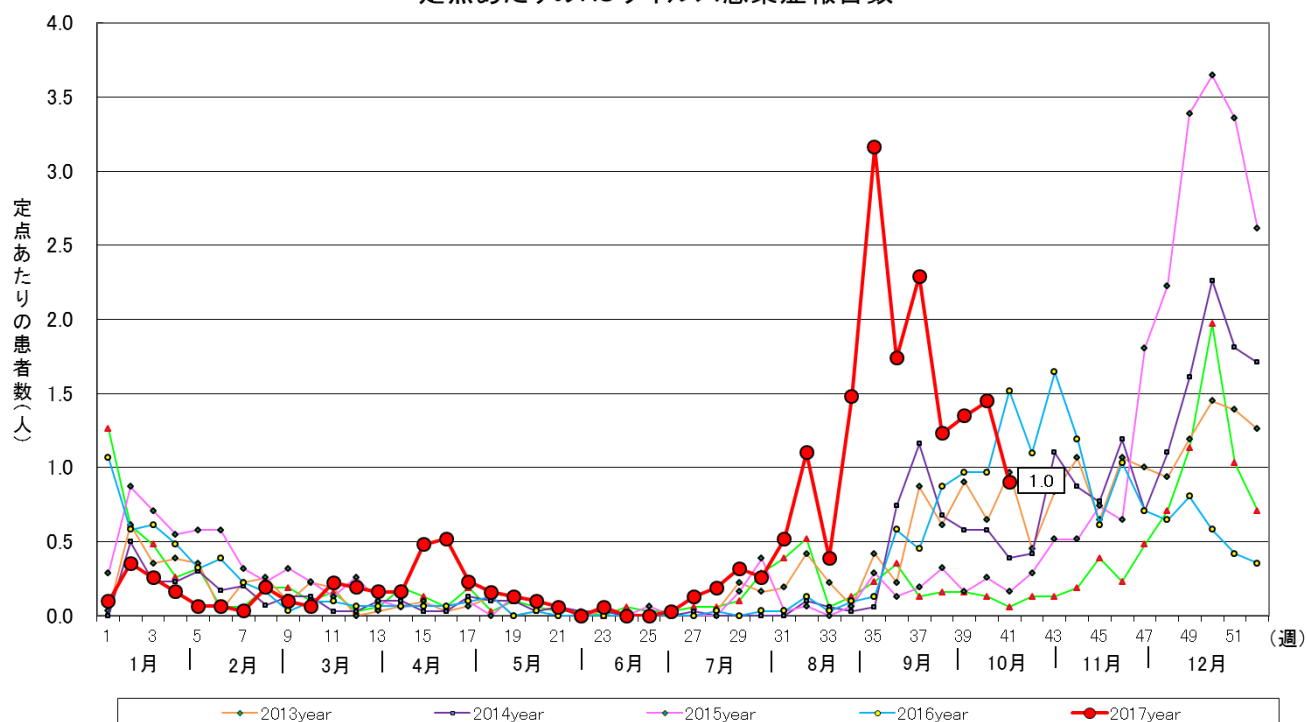
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	20代	-	2017年10月7日	2017年10月12日	無症状病原体保有者	凝集法 TPHA法	なし	異性間性的接触	-
男	20代	2017年9月頃	2017年10月13日	2017年10月13日	早期顕性梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	鼠径部リンパ節腫 脹（無痛性） 梅毒性バラ疹 丘疹性梅毒疹	異性間性的接触	-

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨	33歳女性(10/4採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌 (<i>Enterobacter aerogenes</i>)	菌株	北	77歳 男 発熱、腹膜炎。 クラスCβラクタマーゼ産生。

定点あたりのRSウイルス感染症報告数

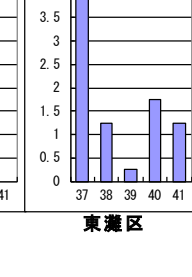
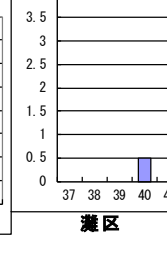
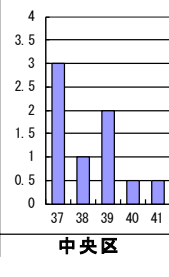
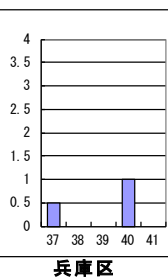
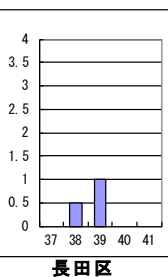
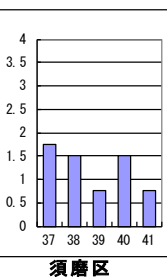
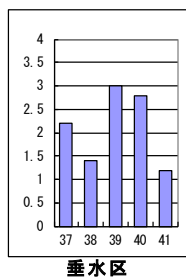
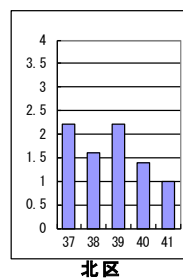
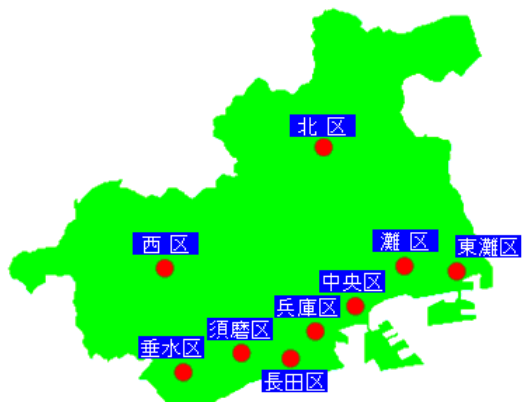
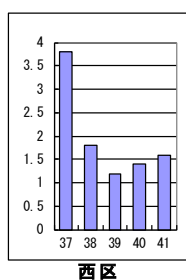


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

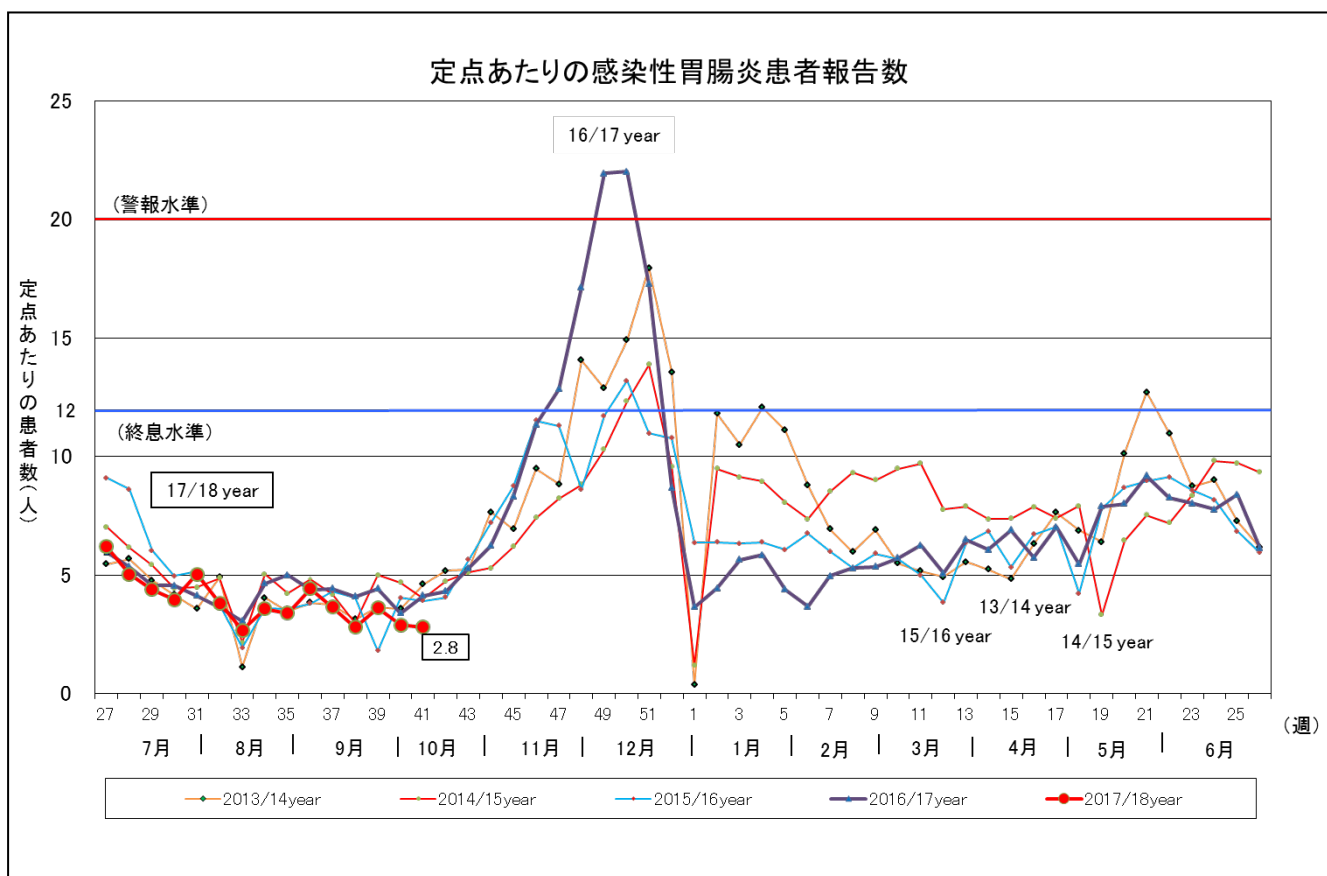
第 37 週 平成29年9月11日

～ 第 41 週 平成29年10月15日

RSウイルス感染症



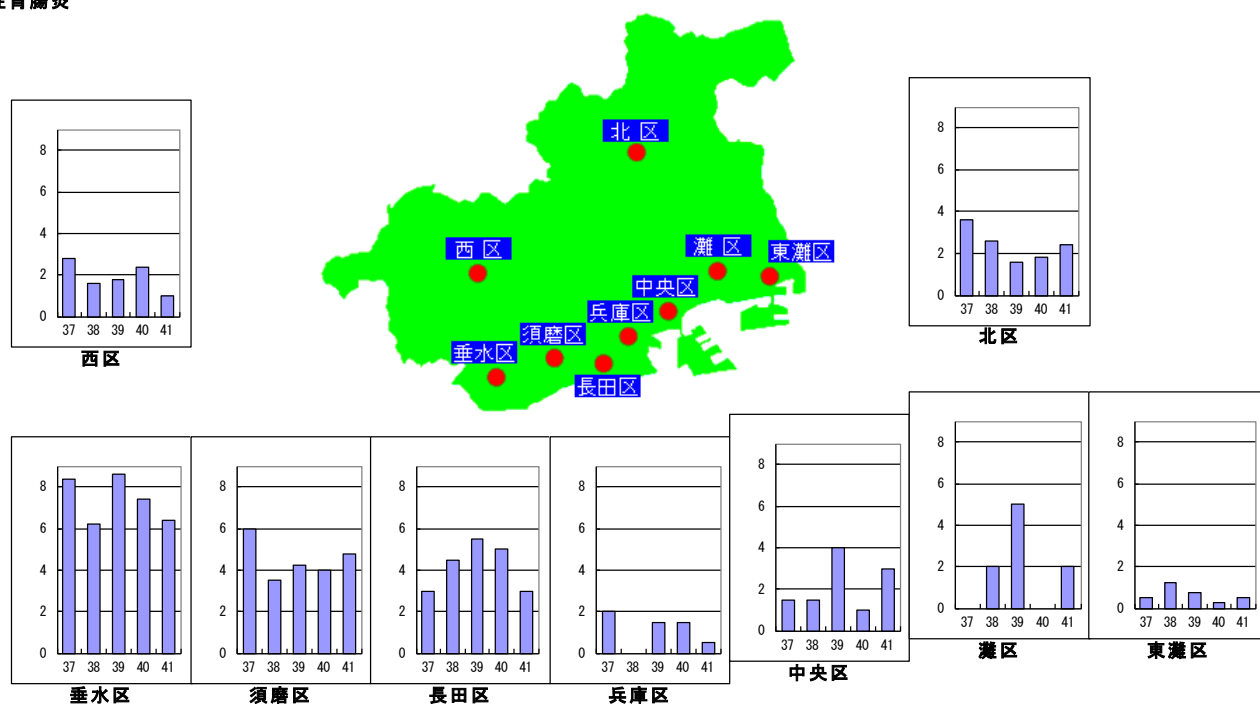
※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。



疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 37 週 平成29年9月11日

第 41 週 平成29年10月15日



北区

灘区

東灘区

※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。